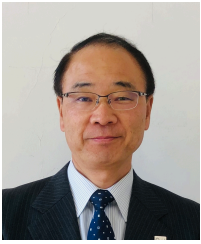


# 教育委員会だより

第7号 2019年11月29日発行

発行 井川町教育委員会  
 住所 北川尻海老沢樋ノ口79-2  
 Tel. 018-874-4424. Fax. 018-874-2924  
 Mail. [kyouiku@town.ikawa.akita.jp](mailto:kyouiku@town.ikawa.akita.jp)



## 教育委員就任にあたって 遠藤 勇人

教育委員を務めさせていただくことになりました今戸町内の遠藤勇人です。大役に身が引き締まる思いです。

私は、大学進学と同時に町外に出て、その後就職した会社で全国を転動いたしました。その間、いつも気になっておりましたのは秋田県や井川町の動向でした。少子高齢化のトップランナー等の暗い話題を目にすること

が多かったことは残念でしたが、その中で、県内初の義務教育学校をスタートさせたことは町出身者として大変誇らしく嬉しい出来事でした。設立に尽力された町当局、教育委員会、学校関係者、そして町民の方々には心より敬意を表したいと思います。

そして、これからはその‘実(じつ)’が問われてくることになるはずですが。私は教育分野には全くの素人ですが、長い間、外から町を見てきた経験があります。その経験を活かし、皆様にはご指導ご鞭撻を賜りながら、町の教育行政に貢献できればと考えております。何卒、よろしくお願いいたします。

## 渡部淳教授の講演会が行われました

11月15日、義務教育学校で行われた渡部淳教授(日大・小泉出身)の「世界の学校から」と題された講演に、5年生以上の児童生徒と町民約50人が参加しました。

高校教師の時、帰国子女から授業の進め方を批判されたこと、ヨーロッパの学校は発言することが最低条件であること、世界の流れは表現しながら学ぶ学校であることなどをお話され、井川の学校はヨーロッパと同じ規模でその条件を備えていると子どもたちを



激励してくれました。

講演後には子どもたちからたくさんの質問が出されて、先生の講演の趣旨を子どもたちがきちんと受け止めていたことが窺われるなど、有意義な講演会となりました。

### 映画「みんなの学校」にぜひおいでください。

日時 12月7日(土) 10時開始

場所 農村環境改善センター

「学校と教育の未来に希望が湧く映画である。尾木直樹(尾木ママ)法大教授」

教育委員会フェイスブックをご覧ください。  
[www.facebook.com/](http://www.facebook.com/)



## 教育委員会関係12月の予定

日	曜	内 容
3日	火	県学習状況調査(学校前中期)
4日	水	県学習状況調査(学校後期)
7日	土	「みんなの学校」映画会(農村環境改善センター)
8日	日	全町バレーボール大会(町民体育館)
11日	水	公民館運営審議会(農村環境改善センター)
12日	木	高齢大学(農村環境改善センター)
14日	土	子ども教室クリスマス会(みなくる)
16日	月	学校給食調理場運営委員会(学校)
23日	月	教育委員会12月定例会(農村環境改善センター)
26日	木	学校冬季休業(1月13日まで)

12月定例会教育委員会(13:30 公民館)の傍聴を希望する方は事務局(874-4424)までご連絡ください。

## 井川町音楽同好会の すばらしい歌声がホールに

11月17日、町農村環境改善センターホールで、第30回八郎湖合唱祭が行われました。12団体約200人が参加し、ホールが一杯になる中、フィナーレは井川町音楽同好会。「今日、明日、また明日」「最愛」のすばらしい合唱を披露し万雷の拍手を浴びました。井川で開催するのは最後になるとのことで、同好会の皆さんの感激もひとしおでした。



11月4日、前日とは打って変わって晩秋のすばらしい秋晴れの中、町民トレッキングが行われ、20人が参加して秋田市仁別の森を散策しました。

指導は教育委員の齋藤正仁氏。険しい道もありましたが無事ゴールし、昼食はそばを楽しむなど充実した1日になりました。

## 秋晴れの下、太平山へ

## 第3回学校応援協議会が開催されました

11月20日、3回目の学校応援協議会が学校で開かれました。今回のテーマは「井川みらい学（ふるさと学習）を学校と地域でどう発展させるか」。三浦校長から、現在各学年で取り組んでいることの説明の後、石井副校長のコーディネートで委員から次の二つの観点でたくさんの意見を出してもらいました。

町にいるこんな人材・町ができるこんなこと

学校と地域が互いに高め合えること

町内で太鼓をたたく人が必ずいる。太鼓の指導時には。

盆踊りは貴重な財産。教える人もいる。ぜひみんなで。

収穫感謝祭と産業祭のタイアップを図ったら。

国花苑でもっと活動を。花を植えたり彫刻のガイドをしたり。学校を出て伸び伸び活動してほしい。さくら祭りも学習の場にしてほしい。なべっこも国花苑で。

町の消防団はとても熱心。訓練や知識をぜひ活用してほしい。

井内にいる蛸。みんなに見に来てほしい。学習の教材にぜひ。



発表会で保護者だけでなく地域にも見にくるよう呼びかけて

高校生とも協力して除雪などのボランティアをしたら。

